

2017年 プログラム近況報告

コンゴ民主共和国 トヨタ地域開発プログラム

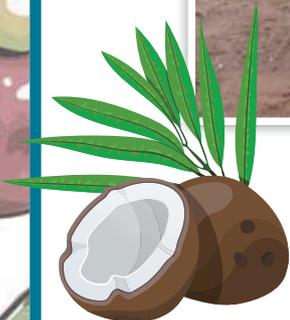
ご支援により トヨタ地域の子どもたちの 生活が改善しています

地域の子どもたちの生活を改善するためにご支援くださり、心より感謝申し上げます。今年の最大の成果は、新しい教室を建設できたことです。これにより教室の過密状態が解消され、学習環境が改善しました。新しい教室には机とイスも整備されており、子どもたちは授業に集中できます。

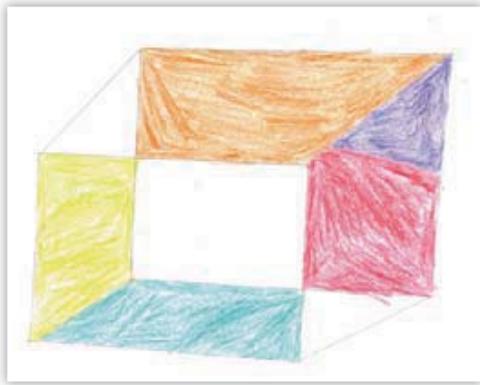
一方、最大の課題は地域の衛生状態が良くないことです。子どもたちが安心して使えるトイレがなく、衛生習慣も身につけていません。けれども、皆さまの継続的なご支援により、子どもたちが豊かなのちを生きることができるよう、これからも働きを続けてまいります。



トヨタ地域開発プログラム マネージャー
ヌンビ・ムカビルヴラ・ジャン



トヨタ地域での主な成果



チャイルドの絵「幾何学立方体」
(トレッシー、13歳)

健康状態が改善しました

子どもたちがマラリアから守られています。蚊が媒介する病気から子どもたちを守るため、23,870の蚊帳を9,107世帯に配布しました。

母親が教育を受け、赤ちゃんが健康に過ごせるようになりました。約750人の妊婦がHIVの母子感染を防ぐ方法について学びました。

教育を受けました

子どもたちの読み書きと計算の能力が向上しています。小学生250人のうち、64人が読み書きができるようになり、187人が基礎的な計算が理解できるようになりました。

より多くの生徒が学校を卒業しています。約470人の子どもたちが、中学でも優秀な成績をとれるくらいの基礎的な力をつけて小学校を卒業しました。



チャイルドの絵「果物」(マーフィー、6歳)

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

子どもたちが自分のためになすべきことを理解しました。96人の生徒が、自分たちの生活の改善と健康のため、きちんと手を洗い、学校に通うことの大切さを仲間たちに教えました。

より多くの若者が放課後の活動に参加しています。約30人の子どもたちが青少年グループの活動に参加し、友だちとの絆を深めることができました。



チャイルドの絵「コンゴ川の漁師」
(クリストフ、13歳)

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちが家族や近所の人たちとより健全な関係を築いています。地域のお祭りに876人の男の子と949人の女の子が参加しました。この特別な行事によって、地域の人々の間に平和と友好的な関係がもたらされ、子どもたちは家族や近所の人たちと充実した時間を過ごすことができました。



チャイルドの絵「コンゴ民主共和国の国旗」
(グロワール、10歳)



「以前は教室に生徒がいっぱいで、
私たちはイスではなくレンガの上に
座って勉強していました。新しい教
室は前よりもずっと快適です。」

グラシアちゃん

(11歳、立っている女の子)



「以前は生徒たちが教室で座る場所
を確保するのも大変でした。新しい
教室ができ、学習環境がとても良
くなりました。」

ファニーさん

(教師、黄色の服を着た女性)



「私たちはこの自転車に乗って貯
蓄グループに出かけます。貯蓄グ
ループのおかげで、食料や医療、
子どもの教育のために貯金するよ
うになりました。」

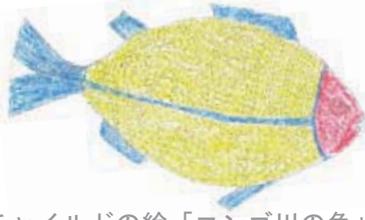
リリさん (地域の住民)



「ぼくは新しい水道の蛇口から出るき
れいな水を飲むのが好きです。水道が
できたおかげで早く楽に水汲みができ
るようになり、前ほど学校に遅刻しな
くなりました。」

ムルンダくん (12歳)





チャイルドの絵「コンゴ川の魚」
(クリステル、12歳)

子どもたちの 未来への投資

「以前の私たち家族の生活はひどいものでした。子どもたちを学校へ行かせることも、十分な食べ物を与えることもできませんでした」と話すのは、現在は小規模ビジネスを行っているポーリーンさんです。

「ワールド・ビジョンの貯蓄グループの活動について聞き、私も加わることにしました。貯蓄グループのメンバーになると、新しいビジネスを始めるための資金を融資してもらえます。メンバーになって少額の融資を受け、ソーセージやキャッサバ、ピーナッツを売る商売を始めたらどうかと勧められました。そこで、貯蓄グループのメンバーになって毎月貯金し始めました。

今は新たな収入源があるので、息子のペイシエントを学校へ通わせることができますし、2人の子どもたちに以前より多くの食べ物を与えることもできます。もっと収入を増やすために、貯金したお金を使ってもうすぐ別の商売も始めます。」



融資を受けてソーセージなど
を売る小規模ビジネスを始めた
ポーリーンさん（写真左の赤い服
を着た女性）。家族に十分な食
べ物を与えられるようになり、
息子のペイシエント君（白い
シャツを着た男の子）を学校
に通わせるようになりまし
た

プログラム番号
ZAR-183280

お問合せ先
特定非営利活動法人
ワールド・ビジョン・ジャパン
電話：03-5334-5351（平日9:30～17:00）
e-mail：dservice@worldvision.or.jp
ホームページ：www.worldvision.jp



コンゴ民主共和国 トヨタ地域開発プログラム (ZAR-183280)
2016年度 (2015年10月1日-2016年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	66,242,841
前期からの繰越額	7,906,564
プログラム支援額合計	74,149,405

プログラム支出額	
公衆衛生・保健プログラム	24,001,100 ●
教育プロジェクト	11,809,141 ●
農業・生計向上プロジェクト	7,898,461 ●
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	23,733,882 ●
プログラム支出額合計	67,442,584
次期繰越額	6,706,821

活動内容



公衆衛生・保健プロジェクト

- ・5歳未満の子どもの保護者と妊産婦を対象とした栄養価の高い食事の作り方に関する研修
- ・乳幼児の保健に関する知識の啓発活動
- ・水供給施設・トイレの整備



教育プロジェクト

- ・子どもに教育を受けさせることの重要性について保護者への啓発活動
- ・小中学校の修了率向上を目的とした教師への研修
- ・生徒による学校の衛生環境改善のための啓発活動



農業・生計向上プロジェクト

- ・農業生産・経済活動改善のための研修
- ・貯蓄グループの設立・活動支援
- ・農業組合などの運営能力向上研修



スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- ・手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・チャイルドの定期的なモニタリング
- ・「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- ・読み書き計算の能力向上
- ・子どもの保護についての啓発活動